

1学期の定期試験で全教科100点満点を取るには
—学校再開後から7月中に学ぶ内容をすべて覚えてしまおう—

開倫塾
塾長 林 明夫

Q：1学期の定期試験で、100点満点を取るにはどうしたらよいのですか。

- A：(1)3月2日(月)からの学校休校が約3か月間続き、ようやく6月1日から全国の学校が再開されました。
- (2)多くの学校では夏休みが短縮され、7月31日まで夏休み前の授業が続き、7月中に1学期の定期試験が予定されていると思います。(8月末から9月初旬にかけて定期試験がある学校もあるようです)
- (3)〈定期試験の日程と出題教科の確認〉が第一です。まずは、自分の学校で、いつ、どのような教科が出題される定期試験があるかを、学校の予定表をよく見て確認してください。
- *よくわからなければ、学校の担任の先生にお聞きしてくださいね。

Q：次に行うべきことは何ですか。

- A：(1)定期試験の日程と出題教科がわかったら、各教科の「出題範囲を確認」することです。
- (2)出題範囲がまだ発表されていなかったらどうするか。新学期の初めから出ることはわかっています。あとは、定期試験の日までにどこまで習うかを「予測」「予想」するしかありません。
- (3)そして、教科ごとに、学校の授業で使っている教科書や教材、問題集などの目次を見て、何ページから何ページまでが出題されるか、出題範囲を一覧表にまとめてみましょう。
- *この一覧表を、毎日、見ながら定期試験の勉強をしましょう。



Q：英数理社国の他に、音楽・美術・保体・技家も勉強したほうがよいのですか。

- A：(1)当然です。ただ、現実には、英数理社国の勉強ばかりしていて、音楽・美術・保体・技家を試験前日以外は、ほとんど勉強しないで定期試験に臨む人が多いようです。これはまずいです。
- (2)上級学校へ進学する際の奨学金の審査では、全教科全く同じに評価されます。また、上級学校への内申書では、全く同じか、それ以上に評価されますので、全教科とも、同じ時間を使い、定期試験対策をしてください。
- (3)例年、音楽、美術、保体、技家のほうが出題範囲の教科書のページ数が少ないので、まずはこちらから先に勉強を済ませておくことを、お勧めします。
- *楽器の演奏ができる人は、音楽の教科書に出ている出題範囲のすべての曲を何も見ないで演奏できるまでにしておきましょう。テストで100点が取れ、その曲を一生演奏できます。

Q：大切なことは何ですか。

- A：(1)定期試験で全教科100点満点を取るポイントはただ1つです。それは、「教科書」と「授業ノート」などを「スミからスミまで覚える」ことです。
- (2)具体的には、まずは、「教科書」と「授業ノート」などをスミからスミま



で「うんなるほど」と「完全に理解」。十分に「理解」できたら、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」を繰り返して「スミからスミまで覚える」ことで、1学期の定期試験は全教科100点満点が取れます。「練習は不可能を可能にする」という教えがありますよ。

(3)塾のある日もない日も、毎日、開倫塾で午後から夜10時30分(東京は10時)まで自学自習をして、全教科100点満点を取ってくださいね。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1)日本人には工夫をしながら災害を克服する国民性があります。日本がごく短期間に緊急事態宣言を解除できたのは、首相や知事など政治の強いリーダーシップの下、法的な強制力なしに、要請だけで、全国民が心をつにして自主的に行動を自粛したためです。また、医療保険制度が整備され、高額所得者でなくても、最高水準の医療が受けられる(フリーアクセス)ためでもあります。マスク着用や手洗い・うがいの習慣がよく身に着いていること、上下水道が完備されて水道水が飲めること、国民がお互いのことを気遣い、皆やさしい気持ちでいることなどが考えられます。

(2)日本人ほど、このような国家の危機的状況の際に、お互いのことを気遣い合いながら、忍耐強く、耐えしのび、様々な工夫をしながら、災害を克服する国民はいないと考えます。家には玄関で靴をぬいでから入る、そうじ好き、きれい好きの文化も、感染症の急速な拡大を防いでいるものと考えられます。

(3)ただし、世界各国での感染拡大はすさまじく、その影響は日本でもおそらく避けられず、第2波の到来はこの冬と予想されています。第2波に備え、「冬が来る前に」ありとあらゆる、感染予防策と、感染拡大後の対応策を今のうちから準備しておきましょう。

Q：第2波の到来に対して、どのような準備をしたらよいのですか。具体的にお話ください。

A：(1)マスクの常時着用、手洗い・うがいの励行(れいこう、励み行うこと)が第一です。歯みがきをしたあと、リステリンなどで口の中をきれいにする。また、舌を「舌(ぜつ)ブラシ」や「歯ブラシ」などで軽くきれいにすることも、感染予防に有効と、歯科医の先生から教えていただきました。

(2)学校が再び休校になると、ズームなどによるオンライン学習が本格的に行われると思います。そのときまでにパソコンやタブレットなどを整えておきましょう。オンライン学習で欠かせないのは、スマホやタブレットなどを立て掛ける「スマホスタンド」「タブレットスタンド」です。



簡単なイヤフォンでもいいのですが、「ヘッドセット」も役立ちます。イヤフォンよりは「ヘッドセット」のほうが音声は明瞭に聞き取れますので、学習効果はとても高いと考えます。スマホやタブレットを手を持ちたり、机の上にベタッと置くよりは、「スマホスタンド」「タブレットスタンド」に置き、「ヘッドセット」を利用するほうが学習効果は格段に高いと考えます。

(3)オンライン学習にとって、「スマホ」は画面が小さくて見づらいので、少し大きめの「タブレット」を、できれば「ノートパソコン」をお勧めします。「ノートパソコン」を「ディスプレイ」と接続させ、大きな画面でオンライン授業を受けると、さらに見やすくなります。スマホはTVと接続させると見やすくなります。時間はまだあります。今のうちからいろいろな工夫を考えておいてくださいね。

2020年6月12日(金)

16:00～16:15

CRTスタジオで収録

2020年6月13日(土)改訂